

□日時：平成30年11月23日（祝）13時30分～15時
□場所：熊本市立図書館（熊本市中央区大江町）2階集会室

第5回「ピースくまもと」設立準備事務局会概要報告

1 開会挨拶

…ピースくまもと設立準備事務局会副代表 安藤富士記
5月13日の準備会発足会以降で、北九州市平和資料館がいよいよ開館準備に入るとの報道もあった。ピースあいちの資料も参考にし、十分な協議を深めながら、開設に向けて迅速に進めていきたい。



安藤富士記副代表の開会挨拶

2 参加者自己紹介・近況報告 ※敬称略・進行上田欣也

○参加：安藤富士記・上村真理子・堀浩太郎・伊藤利明
・吉田正昭・宮川和夫・上田欣也・石川幸彦・三隅康資・森 龍之・青木栄・赤瀬 恵・高谷和生

○欠席：小山和作・久米野安俊・矢加部和幸・山野幸司
・戸崎孝行・末永 崇・二見正輝・平野順也・勝又俊一・有馬信一・多田喜一郎・高野誠二・永田 昭・本田清悟

3 熊本に戦争と平和ミュージアムの「ピースくまもと」「くまもと平和祈念館」設立に向けて

(1) 戦争と平和ミュージアムの「ピースくまもと」設立に向けてのタイムテーブル（試案 V）

、同タイムテーブル（試案 Vベース）、戦争と平和の資料館 ピースあいち 開館10周年記念誌『希望を編みあわせる』の「第四章 資料・年表」紹介

○主な説明概要としては以下の通り

○縦版表示での5年間の大きな流れと全体像を示した

○横版表示でのタイムテーブルを示した

○ABC部会と全体・参照事項との関わりを示した

○二年目には、事務局会が母体となり正式活動として「熊本に戦争と平和のミュージアム設立を呼びかける会（仮）」をスタートさせる事が必要ではないか。

○設立に向け募金を受けるためにも認定NPO・非営利活動法人としての位置付け必要ではないか。

○一般公募による名称・キャラ・ロゴ等の最終決定へと進めたい。「戦争と平和のミュージアム ピースくまもと」「くまもと平和祈念館」他

○ピースあいち資料は、ピースくまもとHPに、パスワード入力でデータは入手可

○次年度の動きを加速させるためにも、会計・監査担当の至急人選をお願いします。

Q：北九州市立平和資料館やピースあいちでの設立に見る様に、本会が呼びかけとなって「NPO法人として設立母体」となるという認識でよいのか。

A：設置場所等は未定で、具体的は該当市や県等への働きかけも未定である。ただ、現況では設立のための「呼びかけの会」が必要との共通認識ではないか。アピール文内容においても、何が私たちにできるかを積み上げ、共感いただき事が必要ではないか。

Q：A・B・C部会の具体的協議は、いつからスタートさせるのか。

A：現況事務局員の方々に、各部会への参加希望等をお聞きしながら、次回以降で大枠を示していきたい。

Q：B部会は、展示のみでよいのか。

A：指摘のあった様に資料調査や収集、保存等も入れていきたい。また、ピースあいち資料「施設の特徴と性格」やこれまでのピースくまもと事務局が示してきた三本のコンセプトに沿って、具体的な肉付けを進めていきたい。

Q：何処にどの様な形で設置するのか等により、協議内容も変わるのではないか。

A：自前の単独資料館とするのか、賃借しての資料室とするかだけでも一長一短がある。これまで話してきた様に、資料館内容を具体的に決めていくこと優先して、候補地等は次の課題としていき、部会でも取り上げていただきたい。

Q：高橋公園・NHK跡地の利用、護国神社での展示もよいのではないかと外部意見も

A：両所は階行社・六師団長官舎跡でもあり歴史的意味合いも深い。ただ、熊本市利用の全体像が見えてこない。護国神社資料館は英霊顕彰が目的であり、趣旨的に困難ではないか。



被爆二世の会青木栄さんの活動報告

○各部会に各自が担当として入っていただく事を了解いただきたい。この了解の基、ご意見、希望等をお聞きしながら、次回に大枠を示していきたい。

(2) 上村さん資料集約、ピースくまもと設立準備事務局としての資料調査

ア 上村さん所蔵資料の調査集約

○これまでくまもと戦跡ネットで4回実施で206点をHPに公開中。約250点程度を目処とする。

イ 米国よりの「帰還日章旗」の件 ※高谷が対応

○フリーライター三輪佳子さんから代理申出。三輪さん11/7来熊時に、高谷面談

○故人「Kenneth Keith Jones」さん所蔵資料を、息子様から日本に、熊本に「帰還させたい」との申出

○資料の歴史的価値の問題（本来的な歴史資料ではなく「米兵相手の資料では」と想定）

○開館時にあわせ、資料を米国より持参し、訪日・来熊したい。

○準備会発足時に、再連絡の予定

ウ「砲兵六聯隊薬缶」調査、「陸軍外套・軍服、灯火管制の傘・滅灯球」収集を、高谷が対応



タイムスケジュール表等の高谷事務局長による説明の様子



砲兵六聯隊資料「薬缶」

4 「ピースくまもと設立準備事務局会」名称について

○花房未来の会役員会での意見紹介、永田さんから提示予定

○5/13参加者アンケートでは、年配の方に「平和」表示がよいとの意見もあった。

○最終的に名称は「公募」するので、準備会名称はこのままで良いのではないかと。

○呼びやすい、愛称的に利用するうえでは「ピースくまもと設立準備事務局会」が良いのではないかと。

○花房の会でも「絶対変更が必要だ」との事ではないので、これからも多様な意見を事務局会で聞き取りながら進める様にしてほしい。事務局名称は現況のままで良い。

○ただ、事務局としても、いよいよ設立を「呼びかける会」においては、幅広く県民の方々に理解していただくための名称についての十分な協議が必要だと考える。

5 その他

次回の「第6回ピースくまもと設立準備事務局会」を、来年1月20日（日）、「第7回ピースくまもと設立準備事務局会」を、来年3月17日（日）とする。ともに、午後1時半からの開会。

なお、後半に「第23回戦争遺跡保存全国シンポジウム熊本大会」の「現地実行委員会」も開催する。

6 閉会

……上村真理子副代表

設立に向けて協議いただきありがとうございました。設置場所・内容等は未定であるが、三つの部会で良い内容を造りあげていく事ができれば、県・市や多くの方々のご協力を得られるのではないかと思います。

熊本で地道な活動を進めておられる方々との出会いに感謝いたします。



上村真理子副代表の閉会挨拶



連絡先

ピースくまもと設立準備会 事務局長 高谷 和生

自宅 〒865-0061 熊本県玉名市立願寺126-5

個人携帯 090-1513-5528

Eメール takayanagi912@yahoo.co.jp

<http://www.kumamoto-senseki.net/peace-kumamoto/>